

第56回 名古屋年代別弓道大会要項

- 開催趣旨 本大会は、昭和42年に始まった大会で、世代別に若さと体力がほぼ同じレベルの会員同士が、日頃の修練の成果、実力を競い合う大会である。
- ① 密集を避けるため、2部門に分けて実施するので、受付時刻を厳守すること。
 ② 参加者全員が行射時以外はマスクを着用し、不要な会話を控えること。
 ③ 体温37.5度以上の者、または体調不良の者は参加できない。
- 1, 主 催 名古屋弓道協会
 2, 主 管 名古屋弓道協会 港支部
 3, 後 援 名古屋市体育協会・(一社)愛知県弓道連盟
 4, 開催期日 令和5年11月23日(木・祝) 部門別2部制
 5, 競技時間 役員集合 8時00分
 第1部 ①青年の部 ・ ③熟年の部
 第2部 ②壮年の部 ・ ④高年の部
(注記 部門毎の受付時刻・競技時刻は、申込締切後に各支部に連絡する。)
- 6, 会 場 日本ガイシスポーツプラザ弓道場
 7, 矢 渡 し (特例で省略)
 8, 競技種目 近的競技
 9, 競技種類 個人競技
 10, 競技種別 ① 青年の部 (30歳まで) ② 壮年の部 (31歳から50歳まで)
 ③ 熟年の部 (51歳から64歳まで) ④ 高年の部 (65歳以上)
 何れの部門も男女区分なし。
- 11, 競技方法 全日本弓道連盟の競技規則に準じる。
 的中制 坐射 (審査の間合) 各自一手1回 計2射 5人立 1射場
 順位決定戦は、優勝は射詰競射、2位以下は遠近競射による。
 但し、全員が1中での決勝戦は、優射賞を決める採点順位をもって決める。
 出場者数により、競技方法の変更が有り得る。
- 12, 参加資格 名古屋弓道協会の会員。
 13, 表 彰 ① 各部門共、優勝から3位まで表彰する。参加人数により変更もある。
 ② 初段から五段まで各段に優射賞を設け、一手2射の行射を体配、射技、射品、
 的中の 採点評価をもって順位を決定し、上位1名を表彰する。
- 14, 申込方法 別紙専用申込書で、下記までEメールで申し込むこと。
 15, 申込期限 令和5年 10月21日(土)(締切厳守)
 16, 申 込 先 名古屋弓道協会 港支部長 宛
港支部 (変更予定)
- 17, 情報公開 報道機関等へ情報を提供することを、参加申し込みで承諾を得たものとする。